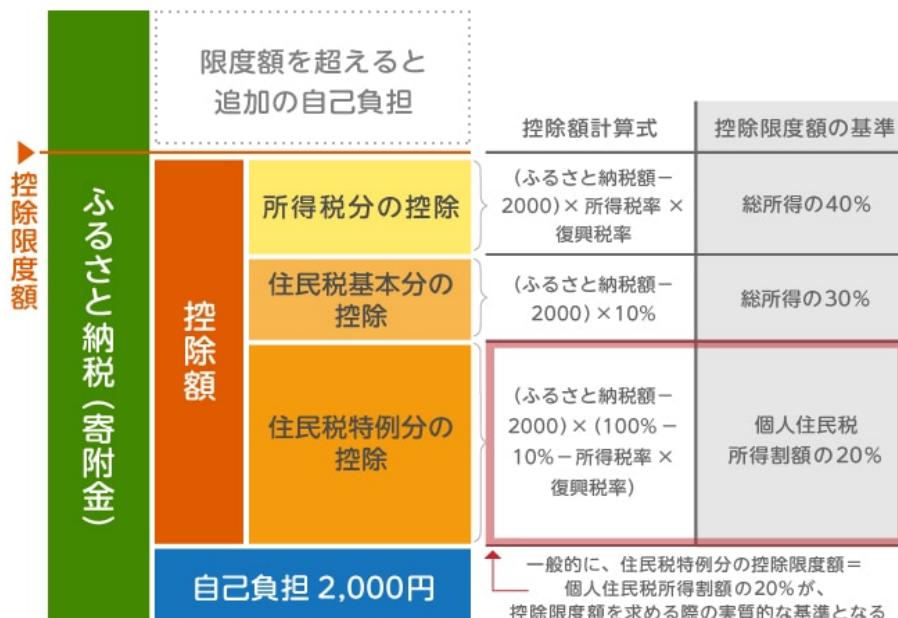


あなたのふるさと納税限度額はいくら？

今回の確定申告結果をベースに、あなたのふるさと納税限度額をシミュレーション！
実質自己負担額2,000円でふるさと納税を利用してみませんか？
是非ご活用ください！

※ ふるさと納税による減税は、下記のように所得税・住民税の3つの控除から構成されており、
その3つともに控除限度額が設定されています。
一番限度額が低い、「個人住民税所得割額の20%」が、実質的な控除限度額を考える上での基準となります。



図解出典：HPふるさとぶらす様より引用

① H29年分の個人住民税の所得割額を算定します。

所得金額	……(確定申告書の左真ん中より下、合計の数字です)
住民税の所得控除金額	……(確定申告書の金額とは異なります)
差引き課税所得	
住民税所得割 税率	10%
所得割額	

② 上記の所得割額の20%が、控除限度額の基準となります。

上記① × 20%
所得割額の20%

③ H29年分の所得税率を確認します。

課税所得金額	……(確定申告書の右の一番上の数字です)
上記より所得税率は	でした。

④ 下記の算式に当てはめて限度額を計算します。

$$\text{控除限度額} = \frac{\text{個人住民税所得割額} \times 20\% (②)}{100\% - \text{住民税所得割税額} 10\% - (\text{所得税率} (③) \times \text{復興税率} 1.021)} + \text{負担額} 2,000\text{円}$$

実質負担額2,000円で活用できる、
あなたのふるさと納税限度額は、約 円です！

※深谷税務会計事務所の顧問先の皆様には、実際に数字を入れてお渡ししています。